



平成28年3月11日

各位

東京都八王子市美山町2161番地21
株式会社菊池製作所
代表取締役社長 菊池 功
(コード番号：3444)
問合せ先 取締役経営企画部長 乙川 直隆
電話 042-651-6093

平成28年4月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成27年12月10日に公表いたしました平成28年4月期（平成27年5月1日～平成28年4月30日）の連結業績予想及び個別業績予想につき、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成28年4月期通期 連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,460	4	109	133	10.86
今回修正予想(B)	6,040	△495	△419	10	0.82
増減額(B-A)	△420	△499	△528	△122	—
増減率(%)	△6.5	—	—	△92.5	—
(ご参考)前期実績 (平成27年4月期)	5,849	△109	23	274	24.77

2. 平成28年4月期通期 個別業績予想数値の修正

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,800	39	48	3.92
今回修正予想(B)	5,250	△385	△84	△6.86
増減額(B-A)	△550	△424	△132	—
増減率(%)	△9.5	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成27年4月期)	5,298	△52	222	20.06

3. 修正の理由

試作・金型事業において、情報通信機器、精密電子機器の加工分野は一定の売上高を計上したものの、新規分野であるロボット事業は主力のマッスルスーツが想定した計画を下回る見込となりました。マッスルスーツは、引き合いも増加しており、受注件数は前年と比べ増加傾向にありますが、顧客の本格導入までに時間を要しており、一部が今期の売上高に計上できなくなりました。また、量産事業において、売上高は予想を上回るも、競合他社との競争激化により、情報通信機器の材料費の増加を価格に転嫁しきれず、利益は予想を下回る見通しとなりました。

この結果、連結業績ならびに個別業績において、売上高、利益ともに平成27年12月10日に公表いたしました予想を下回る見通しとなりました。

一方、連結業績ならびに個別業績において、「投資有価証券売却益」180百万円等の計上を見込んでおります。

なお、平成28年4月期配当予想は、変更ありません。

以 上